

流通とSC・私の視点

2012年10月15日

視点(1639)

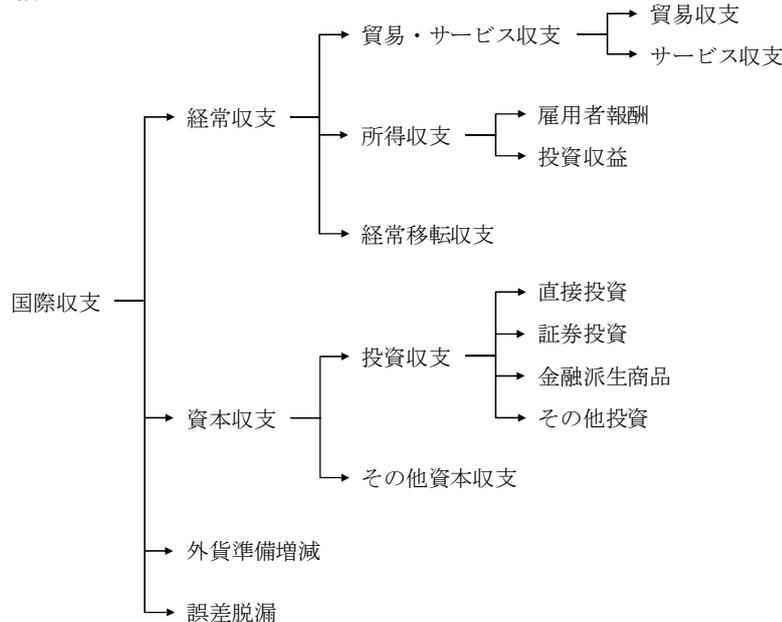
国際収支統計の概要!!

(流通経済編)

(1) 国際収支の定義 (balance of payments)

国際収支とは一定期間（1年間）において一国の対外取引に伴い発生する代金の受取りと支払いの差で、これを体系的に記録・集計したものを「国際収支統計」と言います。

(2) 国際収支の構成



(3) 2011年の日本の国際収支

(単位：億円)

			1990年	2000年	2010年	2011年
経常収支	貿易・サービス収支	貿易収支	102,836	113,756	64,955	△34,967
		(輸出)	410,526	498,047	644,513	626,276
		(輸入)	307,689	384,291	579,557	660,973
		サービス収支	△60,248	△50,182	△12,730	△18,267
		貿易・サービス収支	42,586	63,573	52,225	△52,964
	所得収支	31,131	69,801	126,117	140,070	
	経常移転	△17,940	△9,373	△11,749	△10,927	
経常収支計			55,778	124,000	166,593	76,179
資本収支	投資収支	△35,577	△86,786	△92,416	66,246	
	その他資本	△1,438	△6,517	△4,804	2,561	
	資本収支計	△37,104	△93,303	△97,220	68,807	
外貨準備増減			5,090	△34,343	△52,035	△114,939
誤差脱漏			△23,856	3,646	△17,337	△30,047

出典：財務省「国際収支総括表」

※資本収支の赤字は資本流出、資本収支の黒字は資本流入を意味する。

※外貨準備増減が負の場合は外貨準備の増加、正の場合は外貨準備の減少を意味する。

※国際収支は複式簿記の原理を使って作成されるので、全ての項目を合計すると必ず均衡する。

$$(経常収支) + (資本収支) + (外貨準備増減) + (誤差脱漏) = 0$$

(株)ダイナミックマーケティング社⁺

代表六車秀之